



海軍が初めて明治三十三年(一九〇〇)年に設けた岡本貯水池近くに住む中川文字さん(八十歳)は、自宅庭から五十メートル南西の竹やぶを指さし、「明治十七(一八八四)年から三十二年まで皆是小学校があったところだ」と話されました。

昭和二十年代、夫の故政行さんのもとに嫁いできたころ、曾祖母ミサさんから聞きました。明治維新政府が明治五年に学制發布、皆瀬村は村内の玉依神社を仮校舎に明治七年皆是小として開校。間もなく十文野免屋敷の久保の田地に五十六平方メートルかやぶき平屋建ての校舎を建て、十六、七人の児童を教えました。

中川文字さん宅に近い旧十文野免川頭の地は、明治十七年に児童数の増加を受けて移転した皆是小の土地です。校舎は山口村から瓦ぶき二階建ての民家を購入、移築したものでした。中川さんは「体操場広場は中



川家の田を転用して使われたそうです」と話されました。

今日からみると、相川沿いの現皆瀬小に比べ十文野町は高台になり、いかにも不便です。しかし、この旧校舎は、皆瀬村当時の野中、楠木、小川内、岡本、牧の地という各免の中心に当たり「通学路程何レヨリモ廿町(約二・二キロ)ヲ超ユルコトナキ」と当時の記録にあります。

二階建て瓦ぶき校舎の跡は、当時築かれた石垣が残っており、敷地は勢よく茂る孟宗竹の林です。中川家から体操場として提供した土地は、畑として使われています。

海軍が初の水源池として買収した岡本水源は、平戸藩が新田開発のため、湧水をためる目的で造成したものでした。昔から十文野七分、白新田三分の割合で田畑を潤していましたが、海軍買収後は用水不足に悩まされました。

歴史散歩 第五六四回 初期の皆是小の跡地 ● 十文野町 撮影・文 ● 筒井隆義

市長日記

「アメリカタウンミュージアム」展開事業を開催



6月30日(土)～8月5日(日)、さるくシティ403アーケード内の各店舗や島瀬公園などにおいて、佐世保が持つ地域資源「アメリカ文化」を活用した「アメリカタウンミュージアム」展開事業(佐世保三ヶ町商店街振興組合、させぼ四ヶ町商店街協同組合、佐世保玉屋主催)が開催されます。

この事業は三ヶ町、四ヶ町のまち全体をアメリカの博物館に見立て、まち全体でアメリカ文化などを紹介し、グッズ販売やイベントなどを行いながら、市中心部エリアを活性化させ、観光客誘致につなげようというもの。かつて「アメフェス」の愛称で親しまれ、観光客の皆さんにも大好評であったアメリカンフェスティバルの内容をさらに充実させたようなイベントです。米海軍基地の皆さんなどにも、さまざまな場面で参加していただくことになっており、日米共同で盛り上げていきます。

現在、関係者が一丸となって準備を進めているところですが、準備期間や広報期間が非常に短いため、PR不足が課題になっています。このイベントを市

民の皆さんと一体となって盛り上げていきたいと思っておりますので、電話や手紙、メール、ツイッター、フェイスブックなど、皆さんが日頃使っているツールをぜひ活用していただき、県内や九州、関西、東京などの友人、知人に情報の発信をお願いします。この夏、多くの方を佐世保に呼び込みましょう!

佐世保市長 朝長 則男



「アメリカタウンミュージアム」の主な内容

- アメリカ50州1地区の紹介パネルを1店舗に1つずつ51店舗に設置。「くっけん広場」をテーマ館として、さまざまなアメリカ文化、情報などを発信!
- 島瀬公園でのイベント(アメリカンバーガーなどのフード店、米軍払い下げ品などのバザー、ジャズやゴスペルなどの音楽、ストリートダンスなど)。期間中の土・日曜、祝日、独立記念日(7月4日)などに開催
- 英語で話す友達づくり「TOMODACHI HUNTING」、1ドル100円で買い物ができる「ドルが使えるまち!」などのイベントを開催 など

※事業内容は企画段階のものであり、変更になる場合があります。

人の動き 6月1日現在

- 総人口 259,127人(-74人)
男性 121,614人(-24人)
女性 137,513人(-50人)
- 世帯数 105,905世帯(+37世帯)
※5月中の動き
転入 592人、転出 586人
出生 212人、死亡 292人

させぼ市政だより

- テレビ (毎週土曜)
NBC・NIB→9時25分～30分
KTN・NCC→11時40分～45分
- ラジオ
NBC 日曜 9時25分～30分
FM長崎 火曜 9時5分～10分
FMさせぼ 火曜10時30分～35分
日曜 9時30分～35分
- 新聞
長崎新聞 毎月第2・4火曜
- ホームページ
<http://www.city.sasebo.nagasaki.jp/>



携帯サイト

徳育通信 ④ 「一校一徳」「一日一徳」「一人一徳」

私たち自身のかけがえのない人生を豊かにすることは人々のコミュニティを創造することにあると思う。この度、全国に先駆けて佐世保市民総ぐるみの徳育運動が展開されることの意義は大きい。本校でも、この4月、辰田幸敏校長が「徳を基礎にした教育」の推進を宣言した。育友会でも、総会で徳育講演会が開催され、生徒会主催「佐実を良くする運動」と連携した「一校一徳運動」への参加と「一家一徳」「一日一徳」「一人一徳」の具体的な提唱がされた。主な内容は、次のとおりである。

- ①「心規四則」(生活信条)の朗唱
「真理を愛すること」「寸陰を惜しむこと」「清浄を行すること」「和敬の念あること」を、毎朝、朗唱し、始業前に自己の心に誓い合う機会にしている。

- ②佐実生らしい挨拶の励行
きちんと立ち止まって、大きな声で挨拶することは本校生の誇りであり、外部者からの高い評価を得ている。
- ③「校門一礼」と「挨拶運動」の実施
生徒も教職員も、登下校時には校門で一礼することが伝統である。本年度からは、生徒・教職員に加えて、保護者も交代で挨拶運動に参加していただいている。
本校は平成27年度には創立50周年を迎える。

今、「佐世保の実業から、長崎県の佐実へ」の思いを込め、「ハートのある生徒」が長崎県で一番多い学校づくりが始まっている。

佐世保徳育推進会議員
佐世保実業学園長 藤原善行



シリーズ⑤
市内の業者が
コンテストで入賞!

かたごくん

開催期間 10月25日(金)～29日(日)
メイン会場 ハウステンボス
ホームページ <http://zenkyo-nagasaki.com/>

阿蘭陀弁当 (有)西海軒



波佐見焼の弁当容器に、牛肉と相性の良いゴボウと一緒に炊き込んだごはんを入れ、レモン風味の牛肉を乗せました。和洋がぎゅっと絡み合いながらも、さっぱりとした味です。

長崎べんこ弁当 (株)サセホ興産



秋の食材をイメージして、1,000～1,500食を効率よく調理、盛り付けできるかを考えて作りました。すき焼きは京風仕立て、ビーフシチューは1日じっくり煮込みました。

問 農業畜産課 ☎24-1111